

2019年度 第1回在宅医療塾（通算29回目）

【 日本医師会生涯教育講座 1.5単位 CC：11 予防と保健、12 地域医療、80 在宅医療 】

地域を一つの “バーチャル病院”に見立てる

あおぞら診療所は、1999年の開設以来、門前薬局も、訪問看護ステーションも、居宅介護支援事業所も、病床も持たない形を貫いて20年間やってきました。市内のすべての薬局・ケアマネ・訪問看護ステーションと連携しています。また、5年ほど前から当院常勤医が後方支援機能を有する市立病院（200床弱、回復期リハビリ病棟、緩和ケア病棟、地域包括ケア病棟を有する）に週1日非常勤勤務し、その病院の病床を自院の病床のように活用できる体制となっています。在宅医療連携拠点事業を受託した2011年度から、さらに地域内での連携を推進する役割を担うようになり、私が2014年度から、松戸市医師会の在宅ケア担当理事に就任後は、介護保険の在宅医療・介護連携推進事業に取り組み、昨年度の松戸市在宅医療・介護連携支援センター創設に至りました。

われわれ医療従事者が、地域全体を「病院」ととらえることによって、見え方や機能の仕方が大きく変わっていくのではないかと考えています。

講師

医療法人財団千葉健愛会理事長

あおぞら診療所

院長 川越 正平 先生



講師プロフィール

1991年東京医科歯科大学医学部卒業。虎の門病院内科レジデント前期・後期研修終了後、同院血液科医員。1999年千葉県松戸市にあおぞら診療所を開設。現在、あおぞら診療所院長/東京医科歯科大学臨床教授/虎の門病院非常勤嘱託。日本内科学会認定内科専門医。著書に『君はどんな医師になりたいのか』（医学書院、共著）、『在宅医療バイブル』（日本医事新報社、編著）など。

日時：令和元年5月31日（金） 19:00～20:30

於：伊勢崎敬愛看護学院 3F 大ホール

〒372-0024

群馬県伊勢崎市下植木町 461-1

参加ご希望の方は、申込書にお名前と所属施設名等をご記入のうえ、FAXまたはメールをお送りください。

たくさんのお申し込みをお待ちしています。

申し込み締め切り：5月27日（月）

※ただし定員（100名）になり次第、締め切らせていただきます。

主催：一般社団法人 伊勢崎佐波医師会

共催：公益社団法人 群馬県医師会

参加費
無料

お問い合わせ：伊勢崎佐波医師会 在宅医療介護連携センターいせさき・たまむら
〒372-0024 群馬県伊勢崎市下植木町481（伊勢崎佐波医師会病院内）
TEL 0270-75-5111 FAX 0270-75-5112

参加申込書

申し込み先	F A X	0270-75-5112
	E-Mail	za-renkei@isesa-med.or.jp
	定員	先着100名
	締め切り	5月27日(月)

第1回在宅医療塾に参加を申し込みます。

氏名	所属	TEL

送付状は不要です。本状のみ送信してください

※ 個人情報について

本研修にご参加される方々の個人情報を以下の目的に利用させていただく場合があります。不都合がある場合には、ご遠慮なくお申し出ください。

1. 研修の様子の写真撮影
2. ご参加いただく方の氏名、ご所属等のリスト作成（参加者への配布はしない）